

平成29年度 事業報告書

NPO法人科学映像館を支える会

1 平成29年度事業の成果

(1) デジタル複製、インターネットによる公開した作品数及び主な作品

本年度はデジタル複製し、インターネットにより公開した作品数は51本であり、その内、主な作品は以下の通りである。

「雪の都へ 日本語版、英語版 スーパー2K化、フルHD配信」

「日本住血吸虫の今」

「蘇る昭和の記録 昭和天皇と其の時代 全2巻」

「20世紀の生きもの記録 全8巻」

「一世の素顔 日本語及び英語版」

「音響創造—電子の技術」

「若い鋼」

「つたえる—情報通信 教材として英語版を制作」他8作品

なお、設立以来の作品数は990本、次年度6月7日に1,000作品を公開予定である。

(2) 無料公開の成果

You tube 公開作品を含めて、本年度の再生回数は200万回超である。設立以来の総再生回数は1,400万回以上であり、多くの方が閲覧、活用されている。TV番組での2次使用15回、また本年度高校社会科電子版教科書にも採用された。

(3) デジタルアーカイブ学会第1会研究大会で発表

7月26日岐阜女子大学で開催され、久米川は「映像遺産の保存と活用：科学映像館活動10年のあゆみ」の演題で当法人の活動を報告、多くの方の評価を得た。

(4) 公開作品の英語教材化に取り組む

当法人公開中の作品「振動の世界」が早稲田大学教育センターで外国人留学生のための教材として英語版としてリメイクされ、好評を博した。これを期に、当法人も翻訳ソフトとネイティブの英語教師の助けを得て8作品の英語版を作成した。試作後、3人の専門家による評価と教材の効果のため、閲覧スピード変換装置を設定し、英語の教材として配信中である。

(5) 一世の素顔制作者鷲巣とし氏の講演会を開催

3月22日プレスセンター小会議室で鷲巣とし氏を招き、「一世の素顔」の上映と制作者の「制作に当たって一世と日本人」と題する講演をいただいた。

2 事業の実施に関する事項（平成29年4月1日から平成30年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学映画のフィルムをデジタル化して保管する事業、およびその複製を提供する事業	科学映画の発掘、収集したフィルムを専門企業に委託してデジタル復元とそのデータを保管する。	通期	インターネットで無料配信	3名 (非常勤)	全世界 推定60万人	2,817
	科学映像館で配信した作品の内、許可されたものをYou Tubeで配信公開	通期	You Tube	1名	全世界 150万名程度	0
	教育映画8作品をソフトに翻訳と英語教師の援助により英語版を作成し、インターネットを介して無料公開	平成29年8月から30年3月	インターネットで無料配信	4名	全世界 2万名程度	160
デジタル化作品の配信、上映、ワークショップ事業	「一世の素顔」制作者鷲巣とし氏による上映会と講演	平成30年3月22日	東京日比谷プレスセンター	4名	研究会メンバー 20名	0